

札幌市土木工事共通仕様書

一部改訂 新旧対照表（訂正）

「札幌市土木工事共通仕様書（令和4年10月版）」を一部改定し、「札幌市土木工事共通仕様書（令和4年10月改訂版）」として、令和4年12月16日以降に入札する工事から適用する。

札幌市土木工事共通仕様書 新旧対照表

(訂正) 令和4年10月一部改訂版	(旧) 令和4年10月一部改訂版	備考																																																																								
<p>第2章 材料</p> <p>1-2-5-7 凍上抑制層用材料</p> <p>1. 工事に使用する凍上抑制層材料は、設計図書によるものとする。</p> <p>2～4. (省略)</p> <p>5. 80 mm級以下の切込砂利及びコンクリート再生骨材等の粗粒材料は、全量について 75 μm ふるいを通過するものが、4.75 mmふるいを通過するものに対し、切込砂利で9%以下、破砕面が30%以上の切込砂利で 12%以下、切込碎石及びコンクリート再生骨材並びにアスファルト再生骨材で 15%以下でなければならない。粒度は、表 2-19-1・表 2-19-2 に示す範囲に入らなければならない。</p> <p>なお、コンクリート再生骨材は、凍上試験に合格するもので、工事監督員の承諾を得たものを使用しなければならない。地盤工学会基準の凍上試験により判定する場合は、凍上速度が0.1 mm/h 以下でなければならない。</p> <p style="text-align: center;">表 2-19-1 凍上抑制層用粗粒材料の粒度 (切込碎石及びコンクリート再生骨材)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ふるい目呼び名</th> <th colspan="4">ふるい通過質量百分率 (%)</th> </tr> <tr> <th>90mm</th> <th>53mm</th> <th>37.5mm</th> <th>4.75mm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>80mm</td> <td>100</td> <td>70～100</td> <td>—</td> <td>20～65</td> </tr> <tr> <td>40mm</td> <td>—</td> <td>100</td> <td>70～100</td> <td>20～65</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表 2-19-2 凍上抑制層用粗粒材料の粒度 (アスファルト再生骨材)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び名</th> <th colspan="5">ふるい通過質量百分率 (%)</th> </tr> <tr> <th>53.0mm</th> <th>37.5mm</th> <th>13.2mm</th> <th>2.36mm</th> <th>600μm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アスファルト再生骨材 I 型</td> <td>100</td> <td>70～100</td> <td>25～80</td> <td>10～45</td> <td>5～30</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注1) 破砕面が30%以上の切込砂利とは、玉石又は砂利、切込砂利を砕いたもので、4.75 mmふるいに止まるものうちの質量で、30%以上が少なくとも一つの破砕面をもつものである。</p> <p>(注2) 凍上試験は、地盤工学会基準の凍上性判定のための土の凍上試験方法 (JGS0172-2009)、道路土工要綱の資料-13 土の凍上試験方法、又は東日本高速道路株式会社規格の土の凍上試験方法 (JHS112) による。</p>	ふるい目呼び名	ふるい通過質量百分率 (%)				90mm	53mm	37.5mm	4.75mm	80mm	100	70～100	—	20～65	40mm	—	100	70～100	20～65	呼び名	ふるい通過質量百分率 (%)					53.0mm	37.5mm	13.2mm	2.36mm	600μm	アスファルト再生骨材 I 型	100	70～100	25～80	10～45	5～30	<p>第2章 材料</p> <p>1-2-5-7 凍上抑制層用材料</p> <p>1. 工事に使用する凍上抑制層材料は、設計図書によるものとする。</p> <p>2～4. (省略)</p> <p>5. 80 mm級以下の切込砂利及びコンクリート再生骨材等の粗粒材料は、全量について 75 μm ふるいを通過するものが、4.75 mmふるいを通過するものに対し、切込砂利で9%以下、破砕面が30%以上の切込砂利で 12%以下、切込碎石及びコンクリート再生骨材並びにアスファルト再生骨材で 15%以下でなければならない。粒度は、表 2-19-1・表 2-19-2 に示す範囲に入らなければならない。</p> <p>なお、コンクリート再生骨材は、凍上試験に合格するもので、工事監督員の承諾を得たものを使用しなければならない。地盤工学会基準の凍上試験により判定する場合は、凍上速度が0.1 mm/h 以下でなければならない。</p> <p style="text-align: center;">表 2-19-1 凍上抑制層用粗粒材料の粒度 (切込碎石及びコンクリート再生骨材)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ふるい目呼び名</th> <th colspan="4">ふるい通過質量百分率 (%)</th> </tr> <tr> <th>90mm</th> <th>53mm</th> <th>37.5mm</th> <th>4.75mm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>80mm</td> <td>100</td> <td>70～100</td> <td>—</td> <td>20～65</td> </tr> <tr> <td>40mm</td> <td>—</td> <td>100</td> <td>70～100</td> <td>20～65</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表 2-19-2 凍上抑制層用粗粒材料の粒度 (アスファルト再生骨材)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び名</th> <th colspan="5">ふるい通過質量百分率 (%)</th> </tr> <tr> <th>90mm</th> <th>37.5mm</th> <th>13.2mm</th> <th>2.36mm</th> <th>600μm</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アスファルト再生骨材 I 型</td> <td>100</td> <td>70～100</td> <td>25～80</td> <td>10～45</td> <td>3～30</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注1) 破砕面が30%以上の切込砂利とは、玉石又は砂利、切込砂利を砕いたもので、4.75 mmふるいに止まるものうちの質量で、30%以上が少なくとも一つの破砕面をもつものである。</p> <p>(注2) 凍上試験は、地盤工学会基準の凍上性判定のための土の凍上試験方法 (JGS0172-2009)、道路土工要綱の資料-13 土の凍上試験方法、又は東日本高速道路株式会社規格の土の凍上試験方法 (JHS112) による。</p>	ふるい目呼び名	ふるい通過質量百分率 (%)				90mm	53mm	37.5mm	4.75mm	80mm	100	70～100	—	20～65	40mm	—	100	70～100	20～65	呼び名	ふるい通過質量百分率 (%)					90mm	37.5mm	13.2mm	2.36mm	600μm	アスファルト再生骨材 I 型	100	70～100	25～80	10～45	3～30	<p>表 2-19-2 アスファルト再生骨材の粒度の一部を訂正</p>
ふるい目呼び名		ふるい通過質量百分率 (%)																																																																								
	90mm	53mm	37.5mm	4.75mm																																																																						
80mm	100	70～100	—	20～65																																																																						
40mm	—	100	70～100	20～65																																																																						
呼び名	ふるい通過質量百分率 (%)																																																																									
	53.0mm	37.5mm	13.2mm	2.36mm	600μm																																																																					
アスファルト再生骨材 I 型	100	70～100	25～80	10～45	5～30																																																																					
ふるい目呼び名	ふるい通過質量百分率 (%)																																																																									
	90mm	53mm	37.5mm	4.75mm																																																																						
80mm	100	70～100	—	20～65																																																																						
40mm	—	100	70～100	20～65																																																																						
呼び名	ふるい通過質量百分率 (%)																																																																									
	90mm	37.5mm	13.2mm	2.36mm	600μm																																																																					
アスファルト再生骨材 I 型	100	70～100	25～80	10～45	3～30																																																																					